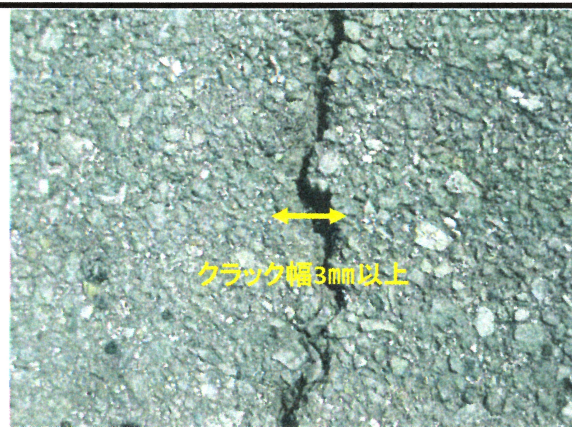


クイックスティック施工手順



①施工前
クラック幅3mm以上であることを確認
外気温4℃以上であることを確認
路面温度21℃以上であることを確認

①クラック拡大図



②清掃
クラックの中に詰まっている、砂・土をブラシなどで取り除く

③清掃
ブロアーなどで砂・土を風圧で清掃する。(ブロアーは62kpa以上を使用すること)



⑤加熱シール材注入
舗装表面から10cm以上離す。バーナーとクイックスティックは15cm以上離し、クイックスティックを45°の角度に倒す。

③完成
冷めれば、交通開放できます。また早期解放の場合はタイヤ粘着防止剤(デタック液)を散布します。